八千代川

桜並木で区切られたこの澄んだ川は、稲奈西波岐神社の脇を流れ鷺浦港に流れ込んでいる。この純水は自然の中でも鳴き声の美しい生き物、カジカガエルにとって理想の生息地だ。カジカガエルは日本固有種の川蛙で、灰褐色で平たい体をしている。4 月から 8 月の間、カジカガエルのオスは八千代川の岩で場所取りをし、つがいとなる相手を探す。

鷺浦の住民は毎年 5 月の終わり頃に夜間鑑賞会を催し、この両生類のセレナーデを楽しむ。30 ～ 40メートルに及ぶ川岸に竹に入れた蝋燭の火が灯り、家族連れが蛍を観察し、カジカガエルの鳴き声に耳を澄ます。